(様式1:令和3年2月改訂)

令和4年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立春日小学校		作成者	職名	主幹教諭
電話番号	0956-2	TF风伯	氏名	岡村 誠司	
1 年間の実施内容(取組状況・実績等)					
4月	実施テーマ	○「不祥事防止と法令遵守」 ○「体罰の禁止」 ○「ノー残業デー」の徹底 ○「セクハラ・パワハラ、わいせつ ○「情報セキュリティ対策(行為の防止	. J	

取組の評価・改善点

- 校長より不祥事事例をもとに指導を受け研修を行った。
- ・人事評価票(業績評価)に「体罰によらない指導」について自己目標を設定することで、教職員一人一人の体罰根絶への意識を高めた。
- ・体罰防止のための宣言書を全職員作成し管理職に提出するとともに体罰防止に向けての 取り組みの重要性を再確認した。
- ・わいせつ行為等防止のための自己分析チェックシートを実施し、自己の状態を振り返る 機会とした。

7 月		○「情報セキュリティ対策の徹底」 ○「体罰の禁止」 ○「セクハラ・パワハラ、わいせつ行為の防止」
------------	--	--

取組の評価・改善点

- ・通知、コンプライアンス通信、新聞記事等、その都度印刷・配付し、意識の向上と周知 徹底を図った。
- ・個人情報の取扱いについて、USB メモリ等の管理は勿論のこと、職員室の机上について も個人情報データが見られないようにすることなど、具体的に指導を行った。
- ・これまでの自分を振り返り、「ヒヤリハット」を共有し、二度と起こさないようお互いに助言しあった。

12月	実施テーマ	○「飲酒運転の根絶」 ○「公金等の不正処理防止」 ○「情報セキュリティ対策の徹底」 ○「体罰の禁止」

取組の評価・改善点

- ・7 月に行った「ヒヤリハット」の共有から「飲酒」「交通違反」などの事例を取り上げ、 勤務日の前日に飲酒の席を設けない、時間に余裕を持った行動(運転)などの共通実践事 項を確認した。
- ・各種会計簿は、隣接学年の複数人による考査を実施し、公金処理に万全を期すことができた。
- ・佐世保市の学校教育ネットワーク強靭化に合わせて、情報が漏洩するときの状況や、気を付けていくことなどを共有し、本校においての個人情報や USB メモリ等の取扱いについて共通理解を図った。

2 服務規律委員会				
委員会名	春日小服務規律委員会			
構成員	所属内委員(12名)、外部委員(3名 役職等:学校評議員)			
3 年間を	通しての計画の達成状況			
年間を追	通しての取組状況チェックリスト			
別表σ	「修の実施方法については、職員会議等での管理職員からの指導のみではなく、)ような工夫を取り入れながら研修内容の充実を図ることが求められます。取り 上工夫を別表の記号(ア〜コ)で回答ください。(複数回答可)			
	ア イ オ カ キ ケ その他(ア〜コ以外で研修に取り入れた工夫があれば記入ください。)			
	根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 ※ 該当する項目に〇を記入ください(以下同じ)。 (O) できた () 概ねできた () 少し不十分 () できなかった			
(3) 職場の	連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。 () できた (() 少し不十分 () できなかった			
	に関する自己分析チェックシートは正直に回答できる環境下で実施されたか。 (O) できた () 概ねできた () 不十分だった () 実施してない			
	資料添付 有・(無)			